



住吉小だより

<http://www.fuchu12s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

電話 042-361-6319

FAX 042-334-0873

府中市立住吉小学校
校長 下条 知淑
令和8年4月6日
令和8年度 第1号

伝統を礎に、さらなる進化へ ～「チーム住吉 2.0」の始動～

校長 下条 知淑

春の光が暖かく降り注ぎ、校庭の木々が力強く芽吹く季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度の定期異動により、前任の木下 和紀 校長の後を引き継ぎ、本校の第14代校長として着任いたしました、下条 知淑（しもじょう ともよし）と申します。

3月末、着任に際しての引継ぎのため初めて本校の校門をくぐった際、わたしの目に真っ先に飛び込んできたものがありました。それは、校舎の外壁に誇らしく掲げられた「チーム住吉」という力強い言葉です。

これまで3年間、わたしは荒川区教育委員会で指導室長を務めてまいりましたが、その立場から見ても、これほどまでに学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育もうとする熱意にあふれた掲示は大変稀有で、素晴らしいものだと胸が熱くなりました。

本校の教育目標である「かしく やさしく たくましく」を具現化してきたこの「チーム住吉」という伝統。わたしはこのかけがえのない財産を大切に引継ぎ、今年度、さらなる進化を目指す合言葉を掲げます。

「チーム住吉 2.0（セカンドステージ） ～つなぐ、広がる、未来を創る～」

これまでの素晴らしい土台（バージョン 1.0）の上に、これからの予測困難な時代を生き抜く子どもたちに必要な「自ら考え、動く力」や、ICTを活用した新しい学び、そして多様性を認め合うインクルーシブな視点をさらに積み上げていく（バージョン 2.0）。そんな決意を込めた言葉です。

本校が誇る地域住民の皆様の深い愛情に支えられた「府中版コミュニティ・スクール」としての活動や、通常の学級に加え「ひばり教室（巡回型特別支援教室）」、「きこえとことばの教室」の特別支援教育の専門性は、まさに「チーム住吉」の象徴です。これらをさらにつなげ、子ども一人ひとりが「自分が主役だ！」と胸を張れる、笑顔あふれる学校を創り上げてまいります。

「学校・家庭・地域」は、同じ目的をもつひとつのチームです。皆様との対話を大切にし、信頼の絆をさらに深めてまいります。今年一年、本校の教育活動への変わらぬご理解とご協力を、心よりお願い申し上げます。

《学年だよりについて》

今年度の学校だより5月号より、学年からの連絡コーナーを新設します。それに伴い、毎月発行していましたが学年だよりは不定期発行になります。ご承知おきください。